

ワガッ園だより

令和元年7月1日
南流山幼稚園

夏祭り

今年はしとしとと雨の降る梅雨らしい陽気となりました。梅雨の雨は秋の実りのため、ジメジメとした湿度は不快感に感じます。ですが、それは秋に美味しいものをいただくための大切なものです。

さて先月より私の住む地域では五穀豊穡を祈って夏祭りが開催されています。小さい頃はわくわくしながら友達と行ったものでした。その頃は思いもしませんでした。江戸時代から200年以上続いているこれらの祭りはそこに関わる人たちが毎年忘れることなく時期がくれば準備をはじめ、神様をお飾りし豊作、無病息災、家々の繁栄を支えてきました。誰に知られることではありませんが、こつこつと積み重ねてきた尊い営みです。

当園は今年度で開園39年目を迎えますが開園して5年目から夏祭りは始まったようです。夏季保育中にバナナやスイカを食べたりしていることが発展して夏祭りとなりました。当初は焼きそばやフランクフルトに加えかき氷やトウモロコシもあったようですが、衛生管理上の問題などがありかき氷がなくなり、トウモロコシや飲み物販売がなくなっていきました。また、おもちゃやくじのお店ではその年の人気キャラクターや流行を取り入れたものが子どもたちの人気商品となりました。以前は夏休み中の夏季保育に二日間やりましたが、流山市の花火大会と同日になってしまったりということもあり、数年前からは7月の午前保育開始からの日程になりました。そのため夏季保育中は4日間とも水遊びに集中できのびのびとした保育が展開できます。少しずつ変化をしてきた夏祭りではありますが、さらに今年度は夏祭りのやり方を少し変え、昨年度まで夏祭り当日の午後から職員で焼きそば約700食フランクフルト約800本を焼き、午後5時の開場までに準備をしてきましたが、近年の夏の殺人的暑さや食品の衛生管理上の問題により焼きそば・フランクフルトをやめて、園内で食べるものは市内のイベントなどに見られるキッチンカーにしました。今回予定しているのはカレーとたこ焼き・クレープの3台のキッチンカーが園庭に登場します。きっと今まで以上に、お祭り気分が盛り上がると思います。キッチンカーのオープン例年より1時間早い午後4時から花火をあげる午後7時頃までとします。どのようなサービスになるかわかりませんが、皆さんで美味しい食事ができるといいと思います。

また、くじ・おもちゃ・水ヨーヨー・駄菓子は例年通りの品ぞろいで、こちらは午後5時からのオープンとなりますが、買い物券は発行しないので一回の買い物は一人2個までとします。お祭りに来るすべての子どもたちが、気持ちよく過ごせるよういくつかの決まりを守って楽しい夏祭りにしましょう。



園長

7月行事予定		8月行事予定	
2・火	お化け大会	19・月	夏季保育(午前保育)
3・水	年中組誕生会	20・火	" (1日保育) 年少組誕生会
4・木	園長茶話会(2回目)	21・水	" (1日保育) 年中組誕生会
5・金	七夕の会	22・木	" (1日保育) 年長組誕生会
6・土	プレ保育のため、休園		
8・月	年少組誕生会、笹燃やし		
10・水	年長組誕生会		
11・木	午前保育開始		
17・水	夏祭り		
18・木	夏祭り		
20・土	第1学期終業式・学級懇談会		

- ◎今月のリサイクル活動は、10日(水)11日(木)です。ご協力をお願いします!
- ◎今月の保育料の引き落としは、8日(月)です。5日(金)までに入金の確認をお願いします。
- ◎本日1日(月)、テストメールを送信しました。届かない方は担任までお知らせください。
- ◎この時期、腐りやすいものは避け、充分吟味して弁当を持たせてくださいますようお願いいたします。
- ◎手、足の爪のびている子が多く見られます。危険ですので切るようにしてください。
- ◎7月4日(木)10時から会議室にて園長茶話会を予定しております。
ご希望の方は7月3日(水)までに幼稚園までご連絡ください。なお、参加される方はスリッパ・マグカップなどをお持ちください。
- ◎入園・進級写真はネット注文になります。販売については後日、詳細をお知らせします。


「七夕にむけて」

縦割り保育で年中組は年長組に七夕飾りの作り方を教えてもらい、微笑ましい雰囲気の中、すてきな飾りが出来ました。年少組もかわいいうち飾りを作りました。笹竹に飾る製作物は夢をふくらませます。また、月や星は宇宙への親しみと関心を持たせるでしょう。星座の話などを聞かせてあげることに、より、年長児などは科学的な面を培うのによい機会です。そして彦星と織り姫の二人が会えるようにと願うやさしい心情も大切にしたいですね。





「花火の事故について」

大人も子どもも手軽に楽しめる夏の風物詩「花火」ですが、楽しい反面、火や火薬を用いるため危険が伴います。事故に遭うのは10歳未満の子どもが多く、特に5歳以下が目立っています。手に持つタイプの花火では「火花がかかった」「持っていた部分が爆発した」など、打ち上げタイプでは「目に当たって失明」などの重篤な事例もあります。必ず親と一緒に遊び、火を使うことの危険性をしっかり教えましょう。



☆新しいお友だちです☆

	れんげ組	かなりや組
	しょうじ ひまりさん	きむら れんじろうくん
	なでしこ組	ほし組
	ひらね あきひろくん	かやじま ひろむくん

「よろしくお祈りします!!」